

府中市郷土の森博物館 年 報

第 29 号 (平成 26 年度)

平成 28 年 4 月

府中市郷土の森博物館概要

1 略年譜

年月日	事項
昭和 43. 4. 5	前身の府中市立郷土館開館
62. 4. 3	府中市郷土の森落成記念式典挙行
62. 4. 4	府中市郷土の森一般公開
平成元 .12.16	移動天文観測車「ペガサス」製作
5. 5. 1	財団法人府中文化振興財団設立
13. 3.25	名称を府中市郷土の森博物館とする
15. 2.15	詩人村野四郎記念館開設
18. 3.24	(財) 府中文化興財団が平成 18～22 年度(第 1 期)の指定管理者となる
19.11.	常設展示室リニューアル工事開始
20. 4. 2	常設展示室リニューアル第 1 期「くちやみ祭」コーナーオープン
21. 3.25	常設展示室リニューアル第 2 期「こども歴史街道」「体験ステーション」「企画展示室」オープン
23. 4. 1	公益財団法人となる。平成 23 年度～27 年度(第 2 期)の指定管理者となる
25. 7	常設展示室リニューアル第 3 期再開着工[～26.9]
26. 4. 8	リニューアルリレー展「府中タイムトラベル」開催[～9.21]
26.10. 3.	常設展示室リニューアル第 3 期「ムラのはじまり」「古代国府の誕生」「国府から府中へ」「宿場のにぎわい」「変わりゆく府中」「都市と緑と」コーナーオープン

2 職員

常務理事 大野 明
館 長 小野一之(学芸員 歴史・民俗)

■学芸係

係長 深澤靖幸(学芸員 考古)
主任 中村武史(学芸員 自然)
係員 本間隆幸(学芸員 天文)
佐藤智敬(学芸員 民俗)
花木知子(学芸員 歴史)

■庶務係

係長 牧野 岳
係員 馬場弘修
夏目雅樹
加藤しおり

事業報告

1 資料の収集・保管

1-1 収集

資料名	受入先	性質
■歴史		
八幡宿田中忍家文書 25 点	田中忍	寄贈
安養寺境内絵葉書 1 点	匿名	寄贈
高尾山名勝絵葉書 1 点	永森書店	購入
玉川の鮎釣り絵葉書 1 点	永森書店	購入
帝都の桜 小金井絵葉書 1 点	永森書店	購入
高尾山絵葉書 7 枚	鵠庵	購入
高尾山絵葉書 4 枚	鵠庵	購入
高尾山絵葉書 3 枚	鵠庵	購入
御衣公園絵葉書 1 枚	鵠庵	購入
高尾山絵葉書 3 枚	鵠庵	購入
東村山大貯水池絵葉書 1 枚	鵠庵	購入
扇絵六玉川画帳 1 枚	思文閣出版	購入
府中町詳細全図 1 枚	秦川堂書店	購入

■民俗

ベースボールゲームほか 6 点	湯本繁則	寄贈
あられ煎りほか 7 点	宮崎友吉	寄贈
念仏講道具 1 点	屋敷分上組 念仏講	寄贈
写真帳 1 点	田中忍	寄贈
ミシン 1 点	住崎輝男	寄贈
ひな人形・五月人形 2 点	小平悦子	寄贈
テレビほか 20 点	酒井宏雄	寄贈
祠・神職道具 一式	市村隆治	寄贈

1-2 古文書史料の撮影、デジタル化

資料公開システムに 15 軒の家分け古文書群(57,587 点)の画像を移行した。

1-3 保存環境調査・くん蒸

収蔵資料の保存環境を良好に保つため、年 3 回の保存環境調査(加害生物調査・空中浮遊菌類調査・空中浮遊塵埃数調査)を実施した。また、受け入れた資料等のくん蒸を実施した。

2 展示

2-1 常設展示

本館常設展示は開館以来「武蔵府中の歴史と自然」をテーマにコーナー設定をしてきたが、平成17(2005)年度に基本設計を作成し、以後段階的に更新工事を実施している。平成19年度に「くらやみ祭」、平成20年度に「こども歴史街道」「体験ステーション」の各コーナーと企画展示室の新設工事を実施した。その後、財政的な理由から計画は凍結していたが、平成25～26年度には現場工事着工にむけて実施設計修正版を作成した。26年4月より工事を開始し、10月4日基幹展示として「ムラのはじまり」「古代国府の誕生」「国府から府中へ」「宿場のにぎわい」「変わりゆく府中」「都市と緑と」の6コーナーがオープンし、国府・宿場・くらやみ祭を三本柱とする常設展示室のリニューアルが完了した。

リニューアルオープンしたコーナーの概要は以下のとおり。

ムラのはじまり 古代国府成立以前の府中の歴史を展示。府中に人が定住をはじめた縄文早期のムラの模型を中心に、旧石器から古墳時代遺跡の出土品を紹介した。**古代国府の誕生** 府中のルーツともいべき国府のマチの景観を1/450の模型で再現した。その範囲は、国衙を中心とした東西3.2km、南北2.2kmで、模型の大きさは7.3×5mに及ぶ。また、発掘調査により出土した貴重な遺物を展示し、武蔵国の政治的中心地であった府中を紹介した。また、直前の重要な遺跡である熊野神社古墳について、模型に改修を加えて構造を分かりやすく示すとともに、床面を用いて古墳の内部を原寸大であらわした。

国府から府中へ 古代以来の伝統を引き継ぎながら、新たな展開を遂げる中世は、府中という地名が誕生した時代でもある。その時代に使用されたさまざまな文化財や出土品を展示し、板碑や「中世合戦物語」の映像をとおして、政治的かつ交通的要衝であるがゆえに府中がたびたび合戦の場となったことを紹介した。

宿場のにぎわい 古代より政治都市であった府中は、江戸時代には甲州街道の宿場町となり、地域の中心として発展した。本コーナーでは、発掘調査によって伝承が実証された府中御殿に関わる出土品とともに、宿場町としての特徴を有する史料を展示した。また、町並模型に府中御殿の跡地を含む1.3×2.43mを増設し、安政7年の仕様帳をもとに、江戸時代の高札場を約65%の模型で再現した。

変わりゆく府中 日米修好通商条約締結による開国から今日にいたる150年間を、人々の暮らしの移り変わりとともに紹介した。また、時代とともに変化する年中行事や信仰をあらわすものとして、お稲荷様、神棚と盆棚、サイノカミを展示し、家や集落で今も行われているまつりの世界を再現した。

都市と緑と 都市化が進むなかで、緑豊かな自然を残している府中の特徴的な環境として、多摩川・浅間山・ハケ・市街地の4つの情景の再現で紹介する。これらの展示は、ジオラマと標本を組み合わせ構成し、照明や音の効果を加えることにより臨場感を創出した。

2-2 特別展示

会場：本館1階特別展示室

■リニューアルリレー展「府中タイムトラベル」

4/8～9/21 144日間

料金：無料 観覧者：22,756名 担当：佐藤智敬

内容：リニューアルに伴う常設展示室の閉室をうけ、その間に府中の歴史・文化・自然を学ぶことができる展示。「こども歴史街道」の章立て、展示構成を踏襲し、展示資料と体験キッドを移設し、府中を知るうえで不可欠な資料を追加展示した。

展示構成：1.100万年前は海だった 2.ムラができた 3.国府が置かれた！ 4.府中になった！ 5.宿場ができた 6.府中市になった 7.むかしのくらし 8.ケヤキ並木

展示資料：33件199点

2-3 企画展示

会場：本館2階企画展示室 料金：無料

■「江戸時代の文化人と府中の遊芸」

10/4～3/29 144日間

観覧者：11,185名 担当：花木知子

内容：江戸時代後期には、府中をはじめとする多摩地域でも、狂歌や俳諧、生花などの遊芸が流行した。本展示会では、府中の文化人を中心に、彼らの交流と多摩における遊芸の発展を紹介した。

展示構成：はじめに I江戸時代の府中の教育 II野村瓜州と松蘿園の集会 (II-1四人部屋と野村瓜州 II-2松蘿園の集会) III猿渡盛章・容盛と歌会 (III-1椋園歌集と歌会 III-2盛章古希の賀会 III-3類題新竹集) IV内藤重喬と府中の遊芸 (IV-1狂歌 IV-2俳諧 IV-3插花・盆山・庭造り IV-4文化人たちの手蹟)

展示資料：61件72点

2-4 歳時記展

内容：常設展示室内での小展示や復元建築物内でのテーマ展示を行った。

担当：佐藤智敬、博物館ボランティア資料整理班

①五月人形 4/19～5/15 23日間

会場：旧島田家住宅・旧郵便取扱所

②むかしの夏のくらし 7/19～9/11 48日間

会場：旧河内家住宅

③十三夜お月見かざり 10/3～10/5 3日間

会場：エントランスホール・旧河内家住宅

④しめかざり 12/27～1/11 9日間

会場：正門・本館入口

⑤マユダマかざり 1/11～1/18 6日間

会場：エントランスホール

⑥節分 1/31～2/3 3日間

会場：エントランスホール

⑦神酒口&消防のむかし 12/13～2/5日 40日間

会場：本館2階常設展示室

⑥ひな人形 2/7～3/19 40日間

会場：旧島田家住宅・旧郵便取扱所

2-5 多摩川水族館

4/15～3/31 292日間

会場：エントランスホール 料金：無料

担当：中村武史、NPO法人多摩川センター

内容：水槽を常設し、多摩川中流域に生息する魚の生態展示を行った。

2-6 復元建築物内の展示

旧府中尋常小学校：「教科書にみる教育の歩み」など

旧府中町役場：「府中町役場と地方自治の歩み」など

旧島田家住宅：「府中の町並みと島田家住宅」など

2-7 詩人村野四郎記念館

担当：小野一之

常設展示：村野四郎の生涯と作品

企画展示ケース：「次郎と三郎」

観覧者数：12,434名

3 教育普及

3-1 講座事業

■歴史講座 担当：花木知子

「武蔵府中の歴史講座—常設展示室リニューアル記念編」

講師：当館学芸員 小野一之（国府から府中へ～中世の都市と合戦～／くらやみ祭～都市祭礼のなりたち～）、深澤靖幸（ムラのはじまり～定住革命～／古代国府の誕生①～熊野神社古墳から国府へ～／古代国府の誕生②～国府のまちを復元する～）、佐藤智敬（変わりゆく府中①～新時代の到来と暮らしの変化～／変わりゆく府中②～村の神仏と家の神仏）、花木知子（宿場のにぎわい①～甲州街道府中宿～／宿場のにぎわい②～村のリーダーたち～／変わりゆく府中①～新時代の到来と暮らしの変化～）

実施日：10月から2月の第2・4(土) ※12月は第2のみ 全9回

会場：大会議室 参加者：計511名

受講料：通年2,500円、各回300円

■古文書講座 担当：花木知子

—Ⅰ初級講座「江戸時代の府中の村」

講師：久保貴子氏 実施日：第2・4(水)全18回

会場：大会議室 会員：28名 受講料：5,000円

参加者：計376名

—Ⅱ中級講座

講師：花木知子 実施日：第2・4(水)全18回

会場：大会議室 会員：13名 受講料：5,000円

対象：初級講座修了者 参加者：計207名

■自然講座 担当：中村武史

—「親子自然講座 カブトムシの標本づくり」

講師：平岡正之氏 実施日：7/26

会場：ふるさと体験館 参加者：22組(44名)

受講料：2,000円(親子1組)

—「都市に渡って来た野鳥」

講師：相馬尚教氏、中村武史

実施日：11/21・28、12/5・12 会場：大会議室

会員：14名 参加者：計50名 受講料：1,500円

—「自然観察会」

講師：自然観察指導員

実施日：4/20、5/11、6/29、7/13、9/28、10/26、1/18 全7回

会場：園内・市内各所 参加者：170名

参加費：各回200～300円

—「特別自然観察会 多摩川おさかなウォッチング」

講師：府中水辺の楽校、中村武史

実施日：8/23 参加者：43組(86名)

参加費：400円(親子1組) 共催：府中水辺の楽校

3-2 体験学習事業

■こめっこクラブ 担当：佐藤智敬 協力者：越智テル氏、博物館ボランティア体験学習班

実施日：5/11・25、6/1・14・15、7/13・26、9/7、

10/11・12・18・19、12/13、1/11 全13回

会場：ふるさと体験館、園内水田、旧河内家住宅

会員：20名(サポーター24名) 参加者：計373人

参加費：会員3,000円、サポーター1,000円

■体験館事業〈体験〉 担当：佐藤智敬

会場：ふるさと体験館

—あじさい工房～あじさいのかざりをつくる～

(ステンシル、押し花、モール細工)

講師：浜郁子氏、吉田チエ子氏、吉野いずみ氏、臨時職員

実施日：6/15・29

参加者：計113名 参加費：200円～400円

—夏休み工作教室(風車、型抜き等)

講師：柳原秀基氏、浜郁子氏、吉田三千夫氏、吉野いずみ氏、

日本笛協会、臨時職員 実施日：8/2・3

参加者：計181名 参加費：200～1,000円

—梅まつり手づくり工房

(梅のステンシル、梅のピンクッション等)

講師：浜郁子氏、臨時職員 実施日：2/15、3/1

参加者：計35名 参加費：200～300円

—わらぞうり教室

講師：柳原秀基氏

実施日：5/18、6/23、7/20、9/21、10/13、3/15

参加者：計38名 参加費：1,000円

一刺子教室

講師：元吉多見氏

実施日：5/5、7/6、9/15、11/16、2/11

参加者：計 41 名

参加費：初級 500 円、中級 800 円、上級 1,200 円

一風車づくり

講師：臨時職員

実施日：4/20、5/6、7/27、8/31、9/23、3/29

参加者：計 121 名 参加費：200 円

一折紙教室

講師：折る会

実施日：4/27、5/25、6/23、7/27、8/24、9/28、
10/26、11/24、12/21、2/22、3/22

参加者：計 302 名 参加費：無料

一竹とんぼ教室

講師：柳原秀基氏、吉田三千夫氏

実施日：5/4、10/5、11/30、2/1

参加者：計 33 名 参加費：200 円

一はたおり教室

講師：浜郁子氏

実施日：コースター 7/21 はたおり中級編 5/3、12/7
マフラー 11/3

参加者：計 32 名

参加費：コースター 800 円、コースター中級編 1,000 円、
マフラー 1,200 円

一郷土の森の押し花教室

講師：吉田チエ子氏

実施日：春編 4/20・27、新緑編 5/18・25、夏編 7/20・
27、秋冬編 11/6・23、お雛様づくり 2/11、初春編
3/22・29

参加者：計 95 名 参加費：500～1,200 円

一まつぼっくりの熊さんづくり

講師：臨時職員

実施日：4/29、11/24 参加者：計 39 名

参加費：200 円

一ゴムスタンプを彫ろう

講師：吉田三千夫氏

実施日：4/6、6/1、7/6、9/7、11/2、12/7、3/1

参加者：計 75 名 参加費：300 円

一ステンシル～ポストカード～

講師：浜郁子氏、臨時職員

実施日：5/3、12/7

参加者：計 16 名 参加費：200 円

一ステンシル～手さげ袋～

講師：浜郁子氏 実施日：10/19

参加者：計 10 名 参加費：500 円

一お手玉づくり教室

講師：小林勝子氏

実施日：4/29、8/24、10/19、2/22

参加者：計 16 名 参加費：400 円

一自然活用耕作 バードコールづくり・小枝のプレートづくり

講師：吉野いずみ氏 実施日：8/17、9/23、3/22

参加者：計 76 名 参加費：300 円

一ミニほうきづくり教室

講師：吉田慎司氏 実施日：5/4、7/21、8/17、11/16

参加者：計 32 名 参加費：2,000 円

一しめかざり教室

講師：前村幸廣氏 実施日：12/23

参加者：計 33 名 参加費：1,500 円

一木工（棒屋）体験

講師：橋本隆男氏 実施日：11/16

参加者：計 4 名 参加費：無料

一昔遊びをしよう

講師：博物館ボランティア体験学習班

実施日：4/13、5/12、6/8、7/13、9/14、10/12、11/9、
12/14、1/11、2/8、3/9

参加者：計 340 名 参加費：無料

一わら細工クラブ

講師：前村幸廣氏、高宮紀子氏、柳原秀基氏

実施日：4/12～3/28 会員：23 名

参加費：15,000 円

■体験館事業〈実演〉 担当：佐藤智敬

会場：ふるさと体験館 見学料：無料

一円座製作実演

講師：前村幸廣氏 実施日：2/22 見学者：200 名

一ほうきづくり実演

講師：吉田慎司氏 実施日：5/4、11/16、2/15

見学者：計 1,700 名

一棒屋実演

講師：橋本隆男氏 実施日：11/15・16、2/1～3/15

見学者：計 2,975 名

一竹細工実演

講師：関田徹也氏 実施日：11/6、2/16

見学者：計 1,300 名

一わら細工実演

講師：わら細工クラブ 実施日：11/15・16

見学者：計 750 名

3-3 公演・園内事業

■森のお話会 担当：花木知子

話者：十べえお話の会

一月例会（昔話・民話）

実施日：第 2（土）全 12 回 会場：旧越智家住宅

参加者：計 220 名 参加費：無料

一月例会（紙芝居）

実施日：第 4（土）全 12 回

会場：旧郵便取扱所脇・旧府中尋常高等小学校

参加者：計 320 名 参加費：無料

－夏の特別会～日本のおけ話特集

実施日：8/23 会場：旧田中家住宅 参加者：計 64 名
参加費：大人 200 円、中学生以下 100 円

■郷土の森あじさいまつり 5/31～6/29 26日間

主担当：馬場弘修、中村武史 入場者：26,501 名

－あじさい工房 体験館事業参照

－お茶室で呈茶

実施日数：22 日 参加者：601 名

■郷土の森梅まつり 2/7～3/15 37日間

主担当：馬場弘修、中村武史 入場者：61,523 名

－野点茶会

実施日：2/15・22・3/1・8

協力：府中市茶道連盟 会場：府中町役場横梅園・茶室
参加者：256 名 参加費：500 円

－琴・尺八演奏会

実施日：2/14・21・28、3/7

演奏：府中市三曲協会 会場：本館エントランスホール
参加者：518 名 参加費：無料

－お茶室で呈茶

実施日数：5 日 参加者：80 名

－梅まつり手づくり工房

体験館事業参照

－園内梅の木散歩

実施日：2/25、3/11 会場：園内

講師：大坪孝之（日本梅の会会長）

参加者：87 名 参加費：無料

－府中の芸能あらかると

実施日：3/15 会場：園内

協力：武蔵国府太鼓「響会」、番場自治会連合会、是政八幡神社奉賛会

－古民家探検ツアー

実施日：2/7・14・21・28、3/7・14

会場：園内 参加者：64 名 参加費：無料

－くず湯サービス

実施日：2/9・10・12・13

会場：園内売店 参加者：400 名

3-4 共催・後援事業

■茶会 担当：花木知子

－春のティーパーティー

内容：世界共通の文化であるお茶を園内で楽しむ茶会

実施日：4/5・6 主催：現代喫茶人の会

会場：園内県木園・旧田中家住宅

参加費：1 席 300 円、中学生以下無料 参加者：396 名

－春季茶会（府中市茶道連盟五十周年記念茶会）

内容：濃茶・薄茶・煎茶が設けられた茶会

実施日：4/13 共催：府中市茶道連盟

会場：梅樺庵・旧田中家住宅 参加費：2,000 円

参加者：163 名

3-5 出版事業

■府中市郷土の森博物館かれんだー（行事案内）

体裁：A 4 版 4 頁 4 色刷り 発行：年 5 回

部数：計 80,000 部 価格：無償 担当：馬場弘修

■キッズむぜお 2014（夏休み子供向け行事案内）

体裁：A4 版 4 頁 4 色刷り 発行日：7/1

部数：16,000 部 担当：花木知子

■あるむぜお 府中市郷土の森博物館だより No. 108～111

体裁：A4 版 8 頁

発行日：6/20、9/20、12/20、3/20

部数：各 2,500 部 価格：無償 担当：花木知子

■府中市郷土の森博物館紀要 第 28 号

体裁：A4 判 110 頁 発行日：3/14 部数：700 部

価格：400 円 担当：深澤靖幸

題 目	執筆者
常設展示リニューアルの展示コンセプト	深澤靖幸
縄文集落模型制作に関する覚書－武蔵台遺跡の早期集落の復元－	深澤靖幸
「防人、国府からの旅立ち」と「中世合戦物語－ある僧の回想」－常設展示リニューアルにともなう映像ナレーションの記録－	小野一之
府中の自然と生物「現在・過去・未来」－リニューアル常設展「都市と緑と」のジオラマに込めた意図－	中村武史
考古学資料の 3 次元計測、応用と可能性（1）－府中市武蔵台遺跡出土後期旧石器時代石斧（その 1）－	野口淳・横山真・千葉史
サイノカミ再現展示の記録－常設展示室リニューアルにおける市民協働の成果－	佐藤智敬
依田貞鎮が朝廷に進上した著作について	野田政和

4 天文

4-1 プラネタリウム運営事業

※常設展示室リニューアル工事に伴い、4/28・30、5/1・2 を除いた 4/1～9/19 の平日は休室

■番組製作 制作担当：本間隆幸

一月の魔法とサンゴの海

投影期間：6/8～次年度継続

内容：平成 23 年度年報参照

－ HAYABUSA2 ～ RETURN TO THE UNIVERSE

投影期間：9/6～3/15

内容：平成26年末に打ち上げ予定の「はやぶさ2」の新たな使命や、これまでのシナリオを紹介する。

－ 銀河鉄道999～赤い星ペテルギウス いのちの輝き

投影期間：12/13～次年度継続

内容：999号で旅を続ける鉄郎とメーテルが遭遇したペテルギウスの爆発をとおして、星の最期と誕生について紹介する。

－ ポケットモンスターXY～宇宙の破片

投影期間：3/21～次年度継続

内容：ロケット団の悪だくみに巻き込まれたサトシたちの活躍から、宇宙のゴミ「スペースデブリ」について紹介する。

■一般投影 投影担当：本間隆幸、中村武史、臨時職員

－ 春番組 前年度～6/1

	11:00	12:30	14:00	15:30
4/28・30、5/1・2			いきものがたり	ドラえもん
土曜日		宇宙兄弟	いきものがたり	ドラえもん
日祝日	銀河鉄道の夜	宇宙兄弟	いきものがたり	ドラえもん

－ 夏番組 6/7～8/31

	9:30	11:00	12:30	14:00	15:30
6/28までの土曜日			いきものがたり	月の魔法	ドラえもん
6/29までの日曜日		銀河鉄道の夜	いきものがたり	月の魔法	ドラえもん
7/5～8/30の土曜日		ドラえもん	いきものがたり	月の魔法	ドラえもん
7/6～8/3の日祝日	ドラえもん	銀河鉄道の夜	いきものがたり	月の魔法	ドラえもん
8/10～8/31の日曜日	コナン	銀河鉄道の夜	いきものがたり	月の魔法	ドラえもん

－ 秋番組 9/6～12/7

	11:00	12:30	14:00	15:30
9/24～の平日			ドラえもん	HAYABUSA 2
土曜日		月の魔法	ドラえもん	HAYABUSA 2
日祝日	銀河鉄道の夜	月の魔法	ドラえもん	HAYABUSA 2

－ 冬番組 12/13～3/15

	11:00	12:30	14:00	15:30
平日			銀河鉄道999	HAYABUSA 2

土曜日		月の魔法	銀河鉄道999	HAYABUSA 2
日祝日	銀河鉄道の夜	月の魔法	銀河鉄道999	HAYABUSA 2

－ 春番組 3/21～次年度継続

	11:00	12:30	14:00	15:30
平日			ポケットモンスター	銀河鉄道999
土曜日		月の魔法	ポケットモンスター	銀河鉄道999
日祝日	銀河鉄道の夜	月の魔法	ポケットモンスター	銀河鉄道999

■ 学習投影

平日の午前中に団体向けとして投影を行った。

投影担当：本間隆幸、中村武史、臨時職員

－ ピョンタくと月へいこう

投影期間：9/24～12/26、1/6～3/13

制作年度：昭和63年度 内容：年報第4号参照

－ 天馬ペガススと秋の星座めぐり

投影期間：9/24～10/31

制作年度：平成6年度 内容：年報第9号参照

－ 3, 2, 1, 0! 出発進行 ぼくらの宇宙旅行 投影期間：9/24～12/26、1/6～3/13

制作年度：平成12年度 内容：年報第15号参照

制作年度：平成12年度 内容：年報第15号参照

－ 月と星の動き

投影期間：9/24～12/26、1/6～3/13

制作年度：平成14年度 内容：年報第17号参照

－ 地球の自転と公転

投影期間：9/24～12/26、1/6～3/13

制作年度：平成3年度 内容：年報第6号参照

4-2 移動天文観測車事業

移動天文観測車「ペガサスII (ツー)」を用い、当館や市内の子供会、府中市に隣接する各市で観望会を行った。また、理科学習の一環として中学1年生を対象に月や星の観察を行った。

担当：本間隆幸 協力：博物館ボランティア天文班

利用料：市内無料、市外5,000円

■ 移動星空観望会

実施日：4/5・6、5/16・23、7/11・18・19・24・31、

8/26・30、9/5・6・12・26、10/24、11/27・28・

30、12/4、2/3・4・19・27、3/3

参加者：4,128名(市内2,712名、市外1,416名)

4-3 天文講座

■親子天文講座 天体望遠鏡を作ろう！

講師：本間隆幸 実施日：7/27、8/2

会場：体験学習室・プラネタリウム

参加者：42組（84名） 受講料：3,000円（親子1組）

4-4 天体観望会

■星空観望会 担当：本間隆幸

協力者：府中天文同好会

実施日：4月～3月の土曜日 全7回（中止6回）

場所：プラネタリウム、本館前など 参加者：473名

参加費：大人200円、中学生以下100円

■太陽観望会 担当：本間隆幸

協力者：博物館ボランティア天文班

実施日：4～3月の日曜日 全11回（中止7回）

場所：本館前 参加者：2,776名 参加費：無料

5 協力事業

5-1 第25回府中市農業まつり

地元農産物の直売や品評会などを実施。

担当：馬場弘修

実施日：11/15・16 会場：園内 参加者：18,000名

主催：府中市 主管：府中市農業まつり実行委員会

5-2 多摩川センター事業

平成7年（1995）8月から旧府中尋常高等小学校教室に多摩川に関する情報の提供や疑似体験ができる「多摩川ふれあい教室」を開設し、土・日・祝に限り公開している。毎月「多摩川学校」「定例観察会を実施」。国土交通省京浜河川事務所がNPO法人多摩川センターに事業を委託する形で運営されている。

担当：中村武史

実施日：土・日・祝日 延べ115日（うち定例観察会12回）

参加者：12,291人 定例観察会232人

5-3 学校事業協力

展示解説（5-6参照）や移動天文観測車ペガサスの派遣（4-2参照）の他、総合学習・郷土学習・体験学習・出前事業へ対応し、職場体験や教員研修を受け入れた。

協力実績

月日	学校	人数	内容
----	----	----	----

■体験学習 602名

6/27	杉並区立松ノ木小 3年	36	石臼体験
10/29	武蔵野学園小 3年	32	石臼体験
11/12	町田市立山崎小 4年	65	石臼体験
1/15	川崎市立西野川小 3年	70	石臼体験
1/20	府中市立日新小 3年	71	石臼体験
1/22	府中市立武蔵台小 3年	50	石臼体験

1/23	渋谷区立中幡小 3年	40	石臼体験
1/30	新座市立東北小 3年	131	石臼体験
2/4	府中市立四谷小 3年	96	石臼体験
2/19	奥多摩町立氷川小 3年	11	石臼体験

■職場体験 5名

10/31・11/1	府中市立第五中 2年	2	職場体験
11/6・7	府中市立第三中 2年	3	職場体験

■教員研修 1,228名

5/14	府中市教育研究会小学校生活科部	6	博物館の活用
7/9	府中市教育研究会小学校理科部	15	移動プラネタリウム
8/2・3	調布市立杉森小	3	社会体験研修
8/24	調布市立多摩川小	1	社会体験研修
9/12	府中市教育委員会研究協力校研究委員会	120	府中の文化遺産
11/1	府中市教育委員会府中の教育を語る会	250	郷土府中を愛する心
11/12	府中市立第三中	8	常設展示室見学
11/12	府中市教育委員会理科部	20	天文学習
1/14	府中市教育研究会中学校社会科部	30	常設展示リニューアル
1/23	府中市教育研究会小学校生活科部	11	常設展示室見学
1/28	府中市立矢崎小	11	常設展示室見学
2/4	府中市教育研究会大会	700	天文学習
2/4	調布市立小学校研究会理科部	20	天体・ペガサス・プラネタリウム
3/4	府中市教育研究会中学校社会科部	33	常設展示室見学

■資料貸出 3件

10/1～10/25	府中市立第九小	5	火おこしセット
1/11～2/23	国分寺立第二小	3	昔の道具
1/25～2/8	府中市立第二小	1	糸車

■特別授業 51名

12/4	府中市立矢崎小 6年	51	府中の歴史
------	------------	----	-------

■出前授業 222名

7/10	府中市立第五中 1年	39	多摩川の自然
12/6	府中市立第一中 1年	183	天体学習

■ペガサス派遣 1,167名

11/28	多摩市立南鶴巻小 4年	163	星空観望会
2/3・4	府中市立第一中 1年	148	星空観望会
2/26	国学院久我山中 2年	408	太陽観望会
2/27	府中第三小 4年	228	星空観望会

3/3	調布市立調布中 4年	220	太陽観望会
■移動プラネタリウム 444名			
7/7	府中市立白糸台小 4年	88	夏の星空
7/11	府中市立第五小 4年	100	夏の星空
7/15	府中市立小柳小 4年	106	夏の星空
7/16	府中市立日新小 4年	91	夏の星空
7/17	府中市立新町小 4年	59	夏の星空

合計：42件、3,719名

5-4 開催協力

■府中市民芸術文化祭「刀剣展」 10/15～10/19
主催：府中市文化スポーツ部文化振興課、府中市愛刀会
会場：特別展示室

■府中市民芸術文化祭「秋季茶会」 11/2
主催：府中市文化スポーツ部文化振興課、府中市茶道連盟
会場：茶室

■国際科学映像祭 8/1～9/30
主催：第5回国際科学映像祭実行委員会
会場：プラネタリウムロビー・プラネタリウム

■宇宙の日記念絵画・作文コンテスト
9/28～10/26
主催：日本宇宙フォーラム
会場：プラネタリウムロビー・大会議室

■東京都文化財ウィーク 2014 10/25～11/3
主催：東京都教育庁
会場：常設展示室・園内復元建築物

■「三鷹・星と宇宙の日」天体観望会 10/24
主催：国立天文台
会場：国立天文台

■竹とんぼ&繰り人形大会 11/1
主催：沖電気株式会社
会場：会議室・旧田中家住宅土間

■移動プラネタリウム講座&太陽観望会 7/31
主催：グリーンプラザ
会場：ルミエール府中

5-4 学芸員派遣

学芸活動の成果を幅広く普及するとともに、博物館利用を促すことを目的として、講師・委員等として派遣した。

■講師派遣 7-2 調査・研究成果の公開 参照

■委員会等への派遣協力

委員等	派遣学芸員
八王子市市史編纂 原始・古代部会委員	深澤靖幸
国史跡武蔵国府跡（御殿地区）保存、整備及び活用基本計画策定検討協議会 助言・指導	深澤靖幸
三多摩公立博物館協議会企画委員	花木知子

矢崎小学校スクールコミュニティ協議会委員	小野一之
多摩・武蔵野検定学術委員会委員	小野一之
八王子市博物館協議会委員	小野一之
第5回国際科学映像祭実行委員会運営委員	本間隆幸
羽村市史編さん委員会委員	深澤靖幸

5-5 学芸員実務実習の受入

学芸員資格取得を目的とする学芸員実務実習生の受入を行った。

期間：7/23～8/3 延べ10日間 受入人数：6名
内容：考古・歴史・民俗資料の取扱い、プラネタリウム
投影・催事補助など
担当：花木知子

5-6 展示解説

展示解説員による常設展示室及び、園内復元建築物の解説を無料で行った。定時解説の他、予約団体や随時申込を受付けた。

参加者：常設展示室 803件 7,176名（大人 2,639名、子ども 4,537名）、園内 117件 1,698名（大人 1,038名、子ども 660名）、合計 920件 8,874名

6 収蔵資料の公開・利用

6-1 資料の貸出

貸出点数：35点
貸出先：博物館及び研究施設 4件、市内小中学校 3件、計 7件

6-2 写真資料の貸出

貸出点数：71点
貸出先：博物館及び研究施設 11件、出版・放送関係 10件、その他 5件 計 26件

6-3 資料の閲覧

民俗分野：0件、歴史分野：36件、考古分野：2件
計：38件

7 調査研究

府中市から受託された「武蔵国府や宿場町としての特色をもつ府中の歴史・民俗・自然」を基本テーマとした調査研究事業につき、市民の期待に応える形で積極的に行い、展示・講座・出版等の方法で還元を図っている。

7-1 調査・研究

■古代中世武蔵国府に関する研究

担当：小野一之・深澤靖幸
古代国府・中世府中に関する考古学資料・文献史料の調

査研究。当年度は、常設展示室リニューアルに関わる研究に重点を置き、特に「国府のマチ」「国司の巨萬朝臣福信」の模型や、「防人、国府からの旅立ち」「中世合戦物語」の映像製作に伴う考証等を行った。

■ 縄文時代集落模型製作に関する研究 担当：深澤靖幸
常設展示室リニューアルに伴い製作した、市内武蔵台遺跡のモデルにした縄文早期集落の模型の考証等を行った。

■ 近世府中宿に関する研究 担当：花木知子
博物館保有古文書及び現地調査を通して、府中宿の新たな歴史解明につとめた。今年度は常設展示室リニューアルに伴い、江戸時代後期の高札場の模型作製に関する分析、および府中宿町並模型増設に関わる府中御殿の跡地近隣の景観復元のための考証を主に行った。

■ 江戸時代の遊芸に関する調査 担当：花木知子
府中市域の文化人を中心に、狂歌や俳諧、生花などの遊芸の発展と、多摩地域のネットワークに関する調査研究を行った。

■ 府中市内民俗調査 担当：小野一之・佐藤智敬
①くらやみ祭・どんど焼き（サイノカミ）などの祭礼行事や民俗資料を通じた市内の調査を継続して実施。
②2月初午行事、市内各所にまつられている稲荷の把握および全国に広まる稲荷信仰関連資料の調査を行った。

■ 府中市の自然調査 担当：中村武史
①博物館自然観察指導員による協力体制のもと継続。主な継続調査は、郷土の森博物館園内における野鳥の月例調査（バードセンサス）。今年度末より環境省委託の認定者による園内鳥類標識調査の申請があり、試験的に開始した。
②常設展示室リニューアルに関わる調査として、多摩川・浅間山・崖線の植物・昆虫・野鳥について、自然調査報告書の記録確認、及び現地観察を行った。昆虫標本については、特に寄贈資料の田中コレクションを整理の上、展示するチョウの資料抽出を行った。また、近年の都市生態系に及ぼす移入種・新入種の事例を再確認した。

■ 現代詩人村野四郎に関する調査 担当：小野一之
「詩人村野四郎記念館」の展示・研究のため資料収集及び調査を行った。

■ 館蔵資料の調査・検討
担当：深澤靖幸・花木知子

①大室コレクション（古鏡）の調査研究を行った。
②博物館保有古文書の整理・分析を進め、データベース化を行った。

7-2 調査・研究成果の公開

■ 講演・口頭発表

月日	名称・主催／テーマ	派遣職員
4/4	府中ロータリークラブ卓話／多摩川―「六玉川」の世界	小野一之
6/3	多摩らいふクラブ講座／徳蔵寺の元弘板碑と正福寺地藏堂	深澤靖幸
6/11	成蹊大学国際文化研究の現在／発掘された古代武蔵国府	深澤靖幸
6/18	多摩らいふクラブ講座／板碑から探る中世の多摩	深澤靖幸
7/28	府中市生涯学習センター講座／いなかったかもしれない聖徳太子―その実像に迫る―①	小野一之
8/18	府中市生涯学習センター講座／いなかったかもしれない聖徳太子―その実像に迫る―②	小野一之
9/6	府中市史談会 9 月例会／住吉と松尾―大國魂神社に祀られた二つの大社	小野一之
9/8	府中市生涯学習センター講座／いなかったかもしれない聖徳太子―その実像に迫る―③	小野一之
9/19	府中カレッジ／府中と多摩川の自然誌	中村武史
10/27	中央大学文学部キャリア講演会／博物館と学芸員の役割	小野一之
10/29	府中史談会 10 月例会／盆行事について	佐藤智敬
11/29	府中市史談会 11 月例会／江戸時代の文化人と府中の遊芸	花木知子
2/21	日野市郷土資料館講座／関東における中世寺院のネットワーク―多摩丘陵の経塚を中心に―	深澤靖幸
2/27	八王子市生涯学習センター市民自由講座／考古学から見た大栗川周辺の城館	深澤靖幸
3/11	府中市史談会 3 月例会／多摩の遺跡が語る戦国の世から徳川の世へ	深澤靖幸

■ 執筆（館外出版物）

- 『歴史と文学―文学作品はどこまで史料たりうるか』（小径社発行）『万葉集』防人歌の虚実』『伊勢物語』『東下り』の構想 小野一之
- 『博物館研究』No. 562（日本博物館協会発行）「常設展示室リニューアルは、博物館の生まれ変わり」 小野一之
- 『新八王子市史通史編 1 原始・古代』（八王子市発行）「文化をまとめ、生きようとした時代」 深澤靖幸
- 『多摩のあゆみ』154 号（たましん地域文化財団発行）「都市府中に残る自然環境と、そこに来る野鳥」 中村武史
- 『たまら・び』冬号 府中特集（けやき出版発行）「宮本常一が見た府中」 佐藤智敬
- 『多摩のあゆみ』156 号（たましん地域文化財団発行）「馬市再興願いに見る府中宿の市場」 花木知子
- 『ミュージアム多摩』No. 36（東京都三多摩公立博物館協議会発行）「常設展示室のリニューアルを終えて」 花木知子、「園内野鳥観察の行方」 中村武史
- 『関東条里の研究』（東京堂発行）「武蔵国府と近傍の条里」 深澤靖幸（渋谷芳浩と共著）

8 博物館ボランティアの活動

ボランティア活動は、博物館の事業運営への市民参加を目的とする。平成10年度に古文書整理のグループができ、12年度より資料整理班・体験学習班・園内景観班とともに古文書整理班として組織された。その後平成15年度に展示解説班が、17年度に古文書整理班の新たなグループが、18年度に天文班が組織された。

■資料整理班

メンバー：13名 活動日：毎週金曜日

活動日数：54日 延人数：414名

内容：民俗資料の整理・展示等 内容：

■体験学習班

メンバー：5名 活動日：毎週第1日曜日

活動日数：22日 延人数：91名

内容：「昔あそびをしよう」の体験・工作、石臼体験等

■復元建築班

メンバー：11名 活動日：毎週木曜日

活動日数：34日 延人数：203名

内容：古民家のくん煙等

■園内景観班

メンバー：19名 活動日：毎週木曜日

活動日数：38日 延人数：320名

内容：草花の根付け、畑作物の育成、除草等

■古文書整理班

メンバー：36名

活動日：①毎週木曜日②第2・4土曜日③第2・4水曜日

活動日数：66名 延人数：534名

内容：寄贈・寄託の古文書資料の整理

■天文班

メンバー：22名

活動日数：37名 延人数：75名

活動日・内容：4-2 移動天文観測車事業、4-4 天体観望会 参照

■その他

メンバー：6名 活動日：随時

活動日数：91日 延人数：146名

内容：藍染め、資料整理など

9 利用状況

平成 26 年度入場者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期計	合計		
博物館	個人	大人	4,369	6,979	12,966	8,716	10,152	4,936	48,118	3,646	3,847	1,820	5,019	18,725	22,838	55,895	104,013	
		(市民優待)	1,859	3,129	2,551	2,303	2,348	1,415	13,605	1,107	1,054	471	1,347	3,868	4,445	12,292	25,897	
		大人計	6,228	10,108	15,517	11,019	12,500	6,351	61,723	4,753	4,901	2,291	6,366	22,593	27,283	68,187	129,910	
		子供	1,118	2,015	1,932	4,018	5,802	1,262	16,147	648	876	432	533	1,170	1,658	5,317	21,464	
		個人計	7,346	12,123	17,449	15,037	18,302	7,613	77,870	5,401	5,777	2,723	6,899	23,763	28,941	73,504	151,374	
	団体	大人	241	1,182	185	234	111	293	2,246	519	155	249	47	381	622	1,973	4,219	
		子供	1,829	2,924	587	744	325	689	7,098	3,218	500	316	805	1,502	321	6,662	13,760	
		団体計	2,070	4,106	772	978	436	982	9,344	3,737	655	565	852	1,883	943	8,635	17,979	
	減免	大人	2,186	2,399	3,396	1,621	1,617	2,031	13,250	2,976	16,480	1,405	2,757	5,956	6,421	35,995	49,245	
		子供	1,239	2,962	1,543	2,551	2,353	1,113	11,761	3,485	3,648	922	1,432	1,815	2,414	13,716	25,477	
		減免計	3,425	5,361	4,939	4,172	3,970	3,144	25,011	6,461	20,128	2,327	4,189	7,771	8,835	49,711	74,722	
	無料	4歳未満	943	3,204	2,101	4,183	4,741	947	16,119	562	1,364	215	387	1,429	1,955	5,912	22,031	
	博物館計	13,784	24,794	25,261	24,370	27,449	12,686	128,344	16,161	27,924	5,830	12,327	34,846	40,674	137,762	266,106		
	博物館前年度	13,307	25,957	33,988	33,375	37,957	15,398	159,982	13,798	26,951	6,246	12,613	21,461	46,783	127,852	287,834		
	増減%	3.6%	-4.5%	-25.7%	-27.0%	-27.7%	-17.6%	-19.8%	17.1%	3.6%	-6.7%	-2.3%	62.4%	-13.1%	7.8%	-7.5%		
	開館日数	27	26	25	27	28	23	156	27	24	21	22	27	27	148	304		
	一日平均	511	954	1,010	903	980	552	823	599	1,164	278	560	1,291	1,506	931	875		
	プラネタリウム	個人	大人	1,292	1,990	1,691	1,702	2,275	1,836	10,786	1,230	1,702	810	1,138	2,265	2,595	9,740	20,526
			子供	805	1,183	856	1,191	1,587	976	6,598	534	886	392	426	700	957	3,895	10,493
個人計			2,097	3,173	2,547	2,893	3,862	2,812	17,384	1,764	2,588	1,202	1,564	2,965	3,552	13,635	31,019	
団体		大人	0	216	13	175	375	122	901	213	91	200	27	116	52	699	1,600	
		子供	0	69	42	369	491	254	1,225	2,457	543	318	449	1,074	207	5,048	6,273	
		団体計	0	285	55	544	866	376	2,126	2,670	634	518	476	1,190	259	5,747	7,873	
減免		大人	153	238	241	224	268	346	1,470	432	385	225	307	512	416	2,277	3,747	
		子供	5	21	23	40	42	43	174	160	216	405	22	353	192	1,348	1,522	
		減免計	158	259	264	264	310	389	1,644	592	601	630	329	865	608	3,625	5,269	
無料		4歳未満	180	299	221	318	467	290	1,775	171	257	89	124	262	210	1,113	2,888	
プラネ計		2,435	4,016	3,087	4,019	5,505	3,867	22,929	5,197	4,080	2,439	2,493	5,282	4,629	24,120	47,049		
プラネ前年度	3,889	6,359	7,444	8,420	12,179	4,329	42,620	4,191	3,179	2,682	3,848	4,283	5,739	23,922	66,542			
増減%	-37.4%	-36.8%	-58.5%	-52.3%	-54.8%	-10.7%	-46.2%	24.0%	28.3%	-9.1%	-35.2%	23.3%	-19.3%	0.8%	-29.3%			
投影日数	11	13	9	9	10	13	65	27	24	19	21	27	23	141	206			
一日平均	221	309	343	447	551	297	353	192	170	128	119	196	201	171	228			

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上記計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期計	合計
常設展示室入場者	0	0	0	0	0	0	0	5,980	5,155	2,782	5,599	10,943	10,603	41,062	41,062
村野四郎記念館	1,287	1,275	1,277	977	983	739	6,538	1,236	652	232	796	1,503	1,477	5,896	12,434